

令和2年5月20日

埼玉県ソフトボール協会
5支部・会長・支部長・事務局 様
中・高・大学連 委員長 様
各専門委員会 委員長 様

埼玉県ソフトボール協会
会長 浅見 茂
理事長 磯谷 理義
指導者委員会
委員長 和田 博

令和2年度日本ソフトボール協会公認準指導員 養成講習会受講希望調査と仮申込みのご案内

新緑の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃から、本協会の指導者育成事業にご理解ご協力を頂き感謝申し上げます。

さて、(公財)日本ソフトボール協会の公認指導者資格制度の改定について、別紙ご案内のとおり公認指導者資格は2021年度より、(公財)日本スポーツ協会公認指導者資格に一本化することになり、2020年度をもって「準指導員養成講習会」は廃止になります。但し、2020年度までに受講した方の有効期限は、現制度下の取り扱いと同様になります。(別紙参照)

2021年度より(公財)日本スポーツ協会公認「スタートコーチ」資格が新設になります、この資格は「コーチ1(本年の養成講習会はありません)」より取得しやすい(集合講習会が1日で済む)資格です。

日本ソフトボール協会主催の公式試合で参加出来る種別は、【生涯種別】ゴムボールの大会になります。【競技種別】クラブ・実業団及び【学生種別】大学等革ボールの大会には、コーチ1以上の資格が必要です。

今年度が最後になる準指導員資格は、取得後コーチ1養成講習受講時に専門科目を免除申請が出来、有効期限内(4年間)はコーチ1と同等の大会参加資格があります。

添付の「公認指導者資格制度改定案内」・「準指導員とスタートコーチの比較」・開催要項等を貴管下の受講希望者にご示達頂き、所定の仮申込書に必要事項を記載して、下記宛てに、郵送またはFAXにてご送付下さい。

養成講習会の開催が決まりましたら、(公財)日本ソフトボール協会の審査承認を受け、受講希望申込者に受講票・日程表・会場等ご案内致します。

必要な受講希望者数が集まらない時は中止して、受講希望者に本年度開催予定の関東各都県協会準指導員養成講習会事務局をご紹介致します、また、新型コロナウイルス感染の状況によって開催が出来なくなる場合もあります、その場合は関係各位並びに受講希望者にも直接ご案内申し上げます。

申込み・問合せ先 大芦 進(指導者委員会事務局) 090-4396-7152
〒364-0007 北本市東間8-281 Fax 兼用048-542-0766

令和2年度（公財）日本ソフトボール協会 公認準指導員養成講習会開催要項

1. 目的

地域において、ソフトボール活動を実施しているクラブやグループ、スポーツ教室で基礎的なソフトボール技術や一般的な身体活動の指導にあたりソフトボールの普及および発展に資するため、本協会準指導員規則に基づき準指導員養成講習会並びに検定試験を実施し、指導者の資質・技術の向上を図る。

2. 主催

公益財団法人日本ソフトボール協会

3. 主管

埼玉県ソフトボール協会

- 【集合講習】 第1回 令和2年11月 8日（日） 「7時間」
第2回 令和2年11月15日（日） 「8時間」
第3回 令和2年11月28日（土） 「8時間」
第4回 令和2年11月29日（日） 「7時間・検定試験」
- 【自宅学習】（レポートの提出） 「10時間：計40時間」
（検定試験は集合講習の30時間に含まない）

5. 会場

城西大学（経営学部17号館306号室・女子ソフトボール場）
坂戸市けやき台1-1 TEL049-286-2233（代用）

6. 受講・受験資格

- （1） 受講する年度の4月1日現在満18才以上で埼玉県に居住及び勤務又は在学している者。
- （2） 講習・検定試験のすべてを受講・受験すること。
- （3） 4年以内に（公財）日本スポーツ協会公認コーチ1養成講習会の共通科目又は、コーチングアシスタント養成講座（NHK学園：通信講座）を受講・受験すること。

7. 受講申込方法

受講希望者は、別紙申込書に必要事項を記入の上、令和2年8月31日（月）迄に下記あて、FAX又は郵送にて申込書を提出すること。

（申込先）〒364-0007北本市東間8-281
大 芦 進（埼玉県ソフトボール協会指導者委員会事務局）
TEL048-542-0766（FAX 兼用）

8. 受講者 募集人員は30名程度（申込み先着順で定員になり次第締切り）

9. 講習内容

- （1） 基礎理論 10時間（別途7時間の自宅学習）
- （2） 実 技 12時間（別途2時間の自宅学習）
- （3） 指導実習 8時間（別途1時間の自宅学習）
- （4） 講習合計時間数 集合講習（30時間）＋自宅学習（10時間） 計40時間

10. 検定委員・講師

- （1） 検定委員 埼玉県ソフトボール協会会長・理事長・指導者委員長が委嘱する。
- （2） 講 師 埼玉県ソフトボール協会会長・理事長・指導者委員長が委嘱する。

11. 受講者が持参するもの。

- （1） 受講・受験票
- （2） 実技に必要な用具一式（グローブ、運動できる服装、スポーツシューズ等）

- (3) 筆記用具
- (4) 保険証(写し)、その他、必要と思われるもの

12. 諸費用

- (1) 受講料(下記の認定料・登録料及び指導教本を含む) 20,000円
 - 合格時の認定料 3,000円(不合格時は返金)
 - 合格後の登録料 2,000円(不合格時は返金)
- (2) その他、昼食代等必要と思われるもの。

13. 認定・登録手続き

検定合格者は都道府県ソフトボール協会を窓口として、公益財団法人日本ソフトボール協会へ所定の事務手続き(判定結果報告書・認定合格者申請書・登録申請書等)を行い、完了した者(併せて認定料・登録料を納入した者)を準指導員とし、併せて公益財団法人日本スポーツ協会公認指導員専門科目修了者として認識され、「認定証」「準指導員証」を交付する。なお、登録の有効期限は最大4年間、登録料は新規登録(2,000円)のみとし1年毎の更新登録の納入はないものとする。また、新規登録後4年を経過した者については、本協会公認指導者規定第7条(指導者資格の喪失)が適用され、それ以後の更新は出来ないものとする。

14. 資格移行手続き

準指導員資格取得者は同時に公認コーチ1(指導員)専門科目修了者となり、準指導員登録年度(新規登録年度)を含め4年以内にNHK学園による通信講座(共通科目I)コーチングアシスタント(スポーツリーダーが代わりました)を受講することが義務付けられています。

準指導員資格の有効期限内に受講申し込み手続きを行ってください。

- (手順1) 準指導員の方は、NHK学園による通信講座(共通科目I)または、コーチングアシスタント養成講座の受講・受験を申し込む。
 - (手順2) 受講・受験の申込みが完了した方には、NHK学園より受講のための「教材」が送られて参りますので、開封後、教材の確認を行い受講料の納入を速やかに行ってください。納入後、正式に受講内定者となります。
※受講料納入後のキャンセルやそれに伴う受講料の返金はありません。
 - (手順3) NHK学園による通信講座(共通科目I)コーチングアシスタント養成講座に合格した方は、その時点で「準指導員(専門科目)」及び「NHK学園(共通科目I)」の両科目が合格し公認スポーツ指導員「コーチ1」資格の移行審査を希望することを都道府県協会事務局に報告してください。
 - (手順4) 都道府県事務局は、資格以降審査の申し出があった場合には、希望者に対して(下記書類①②③)を準備の上、希望者本人が当該都道府県体育(スポーツ)協会事務局へ郵送し審査依頼をすること。
 - ① 準指導員資格の認定証もしくは準指導員証(専門科目)の写し。
 - ② NHK学園(共通科目I)コーチングアシスタント合格認定証の写し。
 - ③ 公認スポーツ指導者養成講習会共通・専門科目講習・試験の免除(修了)申請書。※申請書様式は、本会ホームページよりダウンロード可。
- (注意事項) 免除・免除申請をする際は、指導者マイページ(インターネット上での申請)上から申請・提出をするようお願い致します。
- なお、有効期限内に移行が完了しない場合は、本会公認指導者規定第8条(指導者資格の喪失)が適用されます。

15. その他

- (1) 本養成講習会の受講期間は原則として当該年度内に受講・受験すること。
- (2) 本養成講習会に関する問い合わせは申込先までお願いします。

令和2年（公財）日本ソフトボール協会主催

公認ソフトボール準指導員養成講習会

【受講仮申込書】

埼玉県ソフトボール協会

会長 浅見 茂 殿

令和2年 月 日

ふりがな	性別
氏名	(男・女)
生年月日	西暦 年 月 日 [満才] 本年4月1日の年齢18才以上
住所 (連絡先) *大学生諸氏 学校の住所 は不可	〒
(電話)	(携帯)
所属 (大学名)	

申し込み期日 令和2年8月31日（日）迄

養成講習会開催を確定するためには、必要な受講希望者数が必要です、
早めの申し込みをお願い致します。

申込先

大 芦 進 (埼玉県ソフトボール協会指導者委員会事務局)

〒364-0007 北本市東間 8-281

TEL/FAX 048-542-0766